

播磨ふれあいの家だより

宿泊料金変更のお知らせ

町民にはウレシイ減額のお知らせです

平成28年7月1日から宿泊料金を変更します。

- 播磨町在住者は、平日は現行より500円減額
 - 町外在住者は、休日前は現行より1,000円増額
 - GW・お盆・年末年始などの繁忙期は、現行より2,000円増額
 - 朝来市在住者は、現行どおり変更はありません。
- 詳しくは、下記料金表および、平成28年度カレンダーをご覧ください。

▼料金表（消費税込）

	平日		休日前		繁忙期		日曜日・祝日 (休日前は除く)
	現行	改定後	現行	改定後	現行	改定後	
播磨町内在住	4,725円	※4,225円	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円
町外在住	5,250円	5,250円	5,250円	※6,250円	5,250円	※7,250円	5,250円
朝来市在住	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円	4,725円

※強調文字は料金が改定される部分です。

平成28年度カレンダー 平成28年7月1日～29年3月31日

- 平日料金 播磨町在住 ¥500減額
- 休日前料金 町外在住 ¥1,000増額
- GW、お盆、年末年始の料金 町外在住 ¥2,000増額
- 日曜日、祝日（休日前を除く）料金 改定なし



7月	8月	9月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
3 4 5 6 7 8 9	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10
10 11 12 13 14 15 16	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17
17 18 19 20 21 22 23	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24
24 25 26 27 28 29 30	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30
31		

10月	11月	12月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12	4 5 6 7 8 9 10
9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19	11 12 13 14 15 16 17
16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26	18 19 20 21 22 23 24
23 24 25 26 27 28 29	27 28 29 30	25 26 27 28 29 30 31
30 31		

1月	2月	3月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7	5 6 7 8 9 10 11	5 6 7 8 9 10 11
8 9 10 11 12 13 14	12 13 14 15 16 17 18	12 13 14 15 16 17 18
15 16 17 18 19 20 21	19 20 21 22 23 24 25	19 20 21 22 23 24 25
22 23 24 25 26 27 28	26 27 28	26 27 28 29 30 31
29 30 31		

▶申込み・問合せ 播磨ふれあいの家 ☎079 (678) 1481 朝来市多々良木1244-1

播磨町歴史 NEWS

まちの発展と文化財にまつわる秘話などを歴史ニュースとして紹介します。

▶問合せ 播磨町郷土資料館 学芸員 渡辺昇 ☎079 (435) 5000

播磨灘名産イダコ壺

大中遺跡からは多くのイダコ壺が出土しています。播磨灘や大阪湾周辺で遺跡の調査に携わっているとイダコ壺はよく見る一般的な遺物です。あまり特殊なものという印象はありませんでした。ところが、震災復興調査で全国から応援いただいた時に「この遺物は何?」と聞かれることがあり驚きました。私たちはよく見ているので、はじめて珍しいものであることを認識しました。大中遺跡は海岸から2.6km離れていますが、大半の住居跡・土坑からイダコ壺が出土しています。米づくり・鉄づくり以外に漁業も大きな生業の1つと思われます。

イダコ壺漁は大阪湾ではじまり播磨灘に中心が移っていきます。これは海流や海底の砂地の状態でイダコの生息域が移動したのではと考えられています。その後、弥生時代の終わりごろに周防灘さらに玄界灘（博多湾）に伝わったと思われます。弥生時代にはこの4地域だけでイダコ壺漁が行われていました。西側の2地域は近畿とは別の土器変化をしています。近畿はコップ形ですが、九州はコップ形・鉢形です。古墳時代後期になると近畿では釣鐘形に大きく変化しますが、九州ではコップ形・鉢形のままです。

古墳時代後期になって備讃地域でもイダコ壺漁が行われるようになりました。ここは釣鐘形のイダコ壺で、近畿から伝わったと思います。



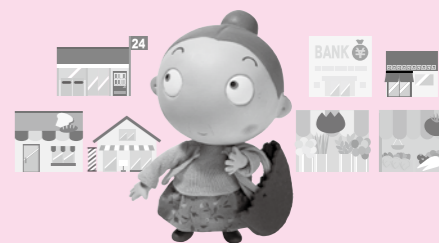
▲兵庫県漁具図解(関西学院大学図書館蔵)

播磨灘でのイダコ壺出土地は多く、播磨名物であったことは言うまでもありません。江戸時代の「日本山海名産図会」にも高砂飯蛸と記されています。名産品としてマダコとともに、現代の明石ダコまでつながっているのではと思います。



▲海上がりのタコツボ

あんぜん・あんしん 暮らしのメモ帳



熊本地震に便乗した 不審な訪問や電話

数日前、友人宅に不審な2人組の訪問があり、被災者への寄付金を求められたようだ。信用できないと思いついたら、すぐに帰ったという。あやしいので情報提供する。

●平成28年熊本地震に関連して、義援金などを求める不審な訪問や電話に関する相談が寄せられています。

●義援金などは、募っている団体などの活動状況や使途をよく確認し、納得した上で寄付しましょう。

●不審な電話はすぐ切り、来訪の申し出があっても断ってください。また、金銭を要求されても、決して支払わないようにしてください。

●少しでも疑問や不安を感じたら、お住まいの自治体の消費生活センターなど（消費者ホットライン188）や警察にご相談ください。

※出典 独立行政法人 国民生活センター「見守り新鮮情報252号」

ご相談は：お電話ご来所どちらでもご相談ください。ご来所の場合は、住民グループ⑥番窓口にお声がけください。

▼相談日時 祝日を除く毎月金曜日 午前9時～午後4時

※毎月・火・木曜日には専門の相談員が相談に応じます。

▼電話相談・相談予約 播磨町消費生活相談コーナー ☎079 (435) 1999

